

地域医療支援病院業務報告書

2020年 9月 23日

静岡県知事 川勝 平太 様

所在地 東京都文京区本郷2丁目1番1号

開設者 名称 学校法人 順天堂

代表者の氏名 理事長 小川 秀興 

代表者の氏名を自署する場合は、押印は不要であること。)

2019年度の業務について、次のとおり医療法第12条の2第1項の規定により報告します。

- 1 地域医療支援病院の名称
- 2 開設の場所
- 3 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績
- 4 共同利用の実績
- 5 救急医療の提供の実績
- 6 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績
- 7 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法
- 8 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 9 医療法施行規則第9条の19第1項の委員会の開催の実績
- 10 患者相談の実績



別紙1 地域医療支援病院の名称及び開設の場所

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒113-8431 東京都文京区本郷2丁目1番1号
氏名	学校法人 順天堂

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 地域医療支援病院の名称

順天堂大学医学部附属静岡病院

3 所在の場所

〒410-2295 静岡県伊豆の国市長岡1129	電話 (055) 948-3111
--------------------------	-------------------

4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
床	床	床	床	577床	577床

5 施設の構造設備

施設名	<p>設備概要 順天堂大学医学部附属静岡病院</p>
集中治療室	<p>(主な設備) セントラルモニタ、ベッドサイドモニタ、心電図計、超音波診断装置、酸素飽和度測定装置、人口呼吸器、血液ガス分析装置</p> <p>救命救急センター 40床 3A病棟：20床 (ICU 13床、CCU 7床) 3E病棟：20床 新生児センター 30床 (NICU 12床、GCU 18床) 術後ICU 7床 MFICU 6床</p>
化学検査室	<p>(主な設備) 【生化学・免疫】 生化学自動分析装置、免疫自動分析装置、血液ガス分析装置、ヘモグロビンA1c測定用分析装置、アンモニア測定用分析装置、遠心分離機、試薬保管冷蔵庫、検体保管冷蔵庫、超低温冷蔵庫</p> <p>【血液】 自動血球測定装置、自動血液凝固分析装置、血液標本自動作成装置、自動血液沈降速度測定装置、全自動輸血検査装置、顕微鏡、恒温槽、冷蔵庫</p> <p>【輸血】 全自動輸血検査装置、自動血液洗浄遠心機、遠心分離機、冷蔵庫、冷凍庫</p> <p>【一般検査】 尿定性検査装置、尿沈渣分析装置、分光光度計、顕微鏡、遠心分離機</p>
細菌検査室	<p>(主な設備) 安全キャビネット、微生物同定感受性自動分析装置、自動血液培養装置、顕微鏡、オートクレーブ、冷蔵庫、孵卵器、感熱滅菌器</p>
病理検査室	<p>(主な設備) 病理診断システム、自動染色装置、自動包埋装置、包埋センター、自動免疫染色装置、自動封入装置、顕微鏡、クリオスタット、標本写真撮影台、真空パック装置、デジタル撮影装置、デジタルスキャン撮影装置、超低温冷凍庫、冷蔵庫、遠心分離機、ホルマリン除去局所排気装置、サイトスピン遠心機、ミクロトーム</p>
病理解剖室	<p>(主な設備) 解剖台、標本撮影装置</p>
研究室	<p>(主な設備) 机、椅子、プロジェクター、インターネット環境</p>
講義室	<p>室数 1室 収容定員 100人</p>
図書室	<p>室数 1室 蔵所数 6,191冊程度</p>

救急用又は患者 搬送用自動車	(主な設備) 保有台数 3台 ・ドクターズカー (人工呼吸器、ベッドサイドモニタ、除細動器、心電図計) ・ドクターヘリ (人工呼吸器、ベッドサイドモニタ、除細動器、心電図計) ・新生児救急車 (新生児人工呼吸器、ベッドサイドモニタ、搬送用保育器、血液分析器)
医薬品情報管理室	[専用室の場合] 床面積 10.22㎡ [共用室の場合]

(注) 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入すること。

別紙2 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

(他の病院又は診療所から紹介された患者に対し医療を提供する体制が整備されていることを証する書類及び救急医療の提供実績)

1. 地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

地域医療支援病院 紹介率	63.4 %	算定 期間	2019年4月1日 ~ 2020年3月31日
地域医療支援病院 逆紹介率	83.3 %		
算出 根拠	A : 紹介患者の数		12,640 人
	B : 初診患者の数		19,935 人
	C : 逆紹介患者の数		16,621 人

(注) 1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 2 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 3 それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

※ 別添1：月毎の紹介患者の数、初診患者の数、逆紹介患者の数等に関する資料

別紙 3 共同利用の実績

(地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用(共同利用)のための体制が整備されていることを証する書類)

1 共同利用の実績

・ 病床の共同利用 医療機関の延べ数・・・0施設 (うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数・・・0施設)
・ 医療機器
MRIの共同利用 医療機関の延べ数・・・150施設 (うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数・・・150施設)
CTの共同利用 医療機関の延べ数・・・53施設 (うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数・・・53施設)
RIの共同利用 医療機関の延べ数・・・26施設 (うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数・・・26施設)
PET-CTの共同利用 医療機関の延べ数・・・27施設 (うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数・・・27施設)
生理機能検査の共同利用 医療機関の延べ数・・・0施設 (うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数・・・0施設)
・ 研修施設の共同利用 医療機関の延べ数・・・0施設 (うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数・・・0施設)
合計 医療機関の延べ数・・・256施設 (うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数・・・256施設)
共同利用に係る病床の病床利用率 2019年度は実績なし

(注) 前年度において共同利用を行った実績がある場合において、当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率を明記すること。

2 共同利用の範囲等

・ 開放型病床数	5床
・ 生理機能検査	スパイロメトリー、モストグラフ
・ 放射線検査	MRI、CT、RI、PET-CT
・ 研修施設	図書室

(注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用の対象とする予定のものを明記すること。

3 共同利用の体制

ア 共同利用に関する規定の有無 有 ・ 無

イ 利用医師等登録制度の担当者 氏名：XXXXXXXXXX
職 種：地域医療連携室

(注) 共同利用に関する規定がある場合には、当該規定の写しを添付すること。

※ 別添2：開放型病床及び機器の共同利用に関する運営規程

4 登録医療機関の名簿

登録医療機関名簿に記載された医療機関数

医科 59施設
（うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数・・・59施設）
歯科 40施設
（うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数・・・40施設）

※ 別添3：登録医療機関名簿

注 当該病院と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

（注）共同利用に関する規定がある場合は、当該規定の写しを添付すること。

常時共同利用可能な病床数	5 床
--------------	-----

別紙4 救急医療の提供の実績
(救急医療を提供する能力を有することを証する書類)

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

【医師】	常勤	専従	5名	救急診療科指導医	3名			
				救急診療科専門医	1名			
				内科認定医	1名			
	非専従	21名	内科認定医	2名				
			循環器内科専門医	2名				
			心臓血管外科専門医	1名				
			脳神経内科指導医	1名				
			脳神経外科専門医	2名				
			整形外科専門医	2名				
			外科指導医	1名				
			外科専門医	2名				
			新生児科専門医	2名				
			小児科指導医	1名				
			小児科専門医	1名				
			産婦人科指導医	2名				
			麻酔科指導医	2名				
			【看護師】	常勤	非専従	107名	特定行為研修修了看護師	1名
							救急看護認定看護師	4名
							集中ケア認定看護師	1名
※ 別添4：医療従事者名簿								

2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	床
専用病床	83床 (救命救急センター 40床) (新生児センター 30床) (術後ICU 7床) (MFICU 6床)

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
救命救急センター (3A病棟・3E病棟・ 救急外来) 新生児センター (NICU・GCU) MFICU	2017.75 m ²	(主な設備) セントラルモニタ、ベッドサイドモニタ、除細動器、心電図計、超音波診断装置、酸素飽和度測定装置、人工呼吸器、血液ガス分析装置	可
放射線部門 (CT・MRI・アンギオ)	601.16 m ²	(主な設備) CT、MRI、血管撮影装置	可
臨床検査部門 (中央検査室) (病理検査室)	331.32 m ²	(主な設備) 血液ガス分析装置、生化学分析装置等	可

4 備考

救急病院認定告示 第210号 令和2年3月23日

(注) 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。
既に、救急病院等を定める省令(昭和39年厚生省令第8号)に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について(昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知)に基づき救急医療を実施している病院にあっては、その旨を記載すること。

5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	7,688 人 (4,248 人)
上記以外の救急患者の数	9,136 人 (3,387 人)
合計	16,824 人 (7,635 人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

6 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	3 台 (ドクターズカー、ドクターヘリ、新生児救急車)
---------------	--------------------------------

別紙 5 地域医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

(地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明)

1 研修の内容

ドクターヘリ事後検証会					
開催延べ回数	3回				
研修参加者延べ数	361人	(医師	15人	医師以外	346人)
内 当院参加者	49人	(医師	12人	医師以外	37人)
地域医療に関する研修会					
開催延べ回数	8回				
研修参加者延べ数	252人	(医師	82人	医師以外	170人)
内 当院参加者	180人	(医師	64人	医師以外	116人)
看護職員の資質向上に関する研修会					
開催延べ回数	7回				
研修参加者延べ数	200人	(医師	0人	医師以外	200人)
内 当院参加者	198人	(医師	0人	医師以外	198人)
周産期に関する研修会					
開催延べ回数	2回				
研修参加者延べ数	99人	(医師	66人	医師以外	33人)
内 当院参加者	41人	(医師	38人	医師以外	3人)
【計】					
病院参加者数	468人	(医師	114人	医師以外	354人)
院外参加者数	444人	(医師	49人	医師以外	163人)
※ 別添5-1：各種研修の実績等					

2 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	20 回
(2) (1) の合計研修者数	912 人

(注) 1 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注) 2 (2) には、前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

- ア 研修プログラムの有無 有・無
 イ 研修委員会設置の有無 有・無
 ウ 研修指導者

研修指導者氏名	職 種	診療科	役 職 等	臨床経験数	特 記 事 項
佐藤 浩一	医師	外科	院長	39年	責任者
	〃	血液内科	院長補佐	35年	
	〃	脳神経外科	診療部長	29年	
	〃	救急診療科	救命救急センター長	32年	
	〃	産婦人科	総合周産期母子医療センター長	21年	
	〃	小児科	新生児センター長	28年	
	〃	外科	がん治療センター長	26年	
	〃	脳神経外科	臨床研修センター長	29年	
	看護師	看護部	看護部長	44年	
	〃	〃	看護教育課課長	32年	

(注) 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

4 研修実施のための施設及び設備の概要

施 設 名	床 面 積	設 備 概 要
会議室	110.41m ²	(主な設備) プロジェクター、LAN
視聴覚室	53.45m ²	(主な設備) プロジェクター、LAN
図書室	119.28m ²	(主な設備) 蔵書数6,191冊、電子ジャーナル、パソコン10台、LAN
リハビリテーション室	222.30m ²	(主な設備)

※ 別添5-2：研修プログラム

※ 別添5-3：地域医療研修運営要綱

地域医療従事者研修運営管理規定

※ 別添5-4：ドクターヘリ事後検証会 資料

地域医療に関する研修会 資料

看護職員の資質向上に関する研修会 資料

周産期に関する研修会 資料

別紙6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者氏名	医事課課長		地域医療連携室	
管理担当者氏名	医事課主任		地域医療連携室	

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		総務課 医事課 診療録管理室 薬剤科 (サーバー室)	紙媒体 電子カルテ
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	地域医療連携室	紙媒体
	救急医療の提供の実績	医事課	紙媒体
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	職員課	紙媒体
	閲覧実績	医事課	紙媒体
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	地域医療連携室	紙媒体

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

別紙 7 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者氏名	診療録管理室	
閲覧担当者氏名	診療録管理室	
閲覧の求めに応じる場所	診療録管理室	
<p>閲覧の手続の概要</p> <p>【カルテ開示の手続き（患者等）】</p> <p>1. 診療情報提供の範囲及び内容</p> <p>(1) 範囲</p> <p>ア 原則</p> <p>この規程において対象となる診療情報は、当院において作成管理される以下の諸記録に含まれる情報とする（①から②を「診療録等」という）。なお、他の医療機関において作成された紹介状、証明書等は対象外とする。</p> <p>① 医師法（昭和23年法律第201号）第24条に規定する診療録</p> <p>② その他、医療従事者が作成した看護記録、処方せん、検査記録、放射線写真（MRI、超音波を含む）等の診療に関する諸記録</p> <p>イ 診療録等開示期間の範囲</p> <p>対象者に開示する診療録等は、原則として、申請書を受けた日から遡及して5年以内に作成されたものとする。</p> <p>(2) 内容</p> <p>① 現在の症状及び診断病名</p> <p>② 予後</p> <p>③ 処置及び治療の方針</p> <p>④ 処方する薬剤については、薬剤名、服用方法、効能、特に注意を要する副作用</p> <p>⑤ 代替的治療法がある場合には、その内容及び利害損失</p> <p>⑥ 手術野侵襲的な検査を行う場合には、その概要、危険性、実施しない場合の危険性、合併症の有無</p> <p>⑦ その他患者が説明を求めた事項</p> <p>患者が、以上あげた診療情報に関し知らないでいたい旨を表明した場合には、これを尊重するものとする。</p> <p>2. 診療情報提供の対象者</p> <p>診療情報提供の対象者（以下「対象者」という）は、原則として以下の通りとする。</p> <p>(1) 患者が成人で判断能力がある場合は、患者本人</p> <p>(2) 患者に法定代理人がある場合は、法定代理人。ただし、満15歳以上の未成年者については、疾病の内容によっては本人のみの請求を認めることができるものとする。</p> <p>(3) 患者本人から代理権を与えられた親族</p> <p>(4) 患者が成人で判断能力に疑義がある場合には、現実に患者の世話をしている親族、又はこれに準ずる縁故者</p> <p>なお、(3) 及び (4) に該当する者が開示請求を行う場合には、患者本人が開示に関し同意していることを確認する為、委任状の提出を求めるものとする。</p>		

3. 診療情報提供の方法

診療情報開示の方法については、以下の通りである。

(1) 診療内容の説明

診療を担当する医師は、日常診療において、対象者に対し診療の内容について、積極的かつ丁寧の説明するものとする。

(2) 診療録等の開示

対象者は、診療録等の開示を希望する場合には、書面により管理者に申請書を提出する。申請を受けた管理者は以下の手順で開示を行う。

- ① 診療録等の開示については、管理者が申請を受理した日の翌日から要約の交付を希望した場合は、医療情報提供委員会の答申に基づいて、写し又は要約書を交付することができる。
- ② 開示は閲覧によることを原則とする。対象者が写し又は要約の交付を希望した場合は、医療情報提供委員会の答申に基づいて、写し又は要約書を交付することができる。
- ③ 閲覧は、管理者が指定する場所において職員の立ち会いの下において行い、診療録等の病院外への持ち出しは禁止する。
- ④ 対象者が診療録等の開示に併せて口頭による説明を申請した場合、医師は診療録等の開示とともに口頭による説明を行う。
- ⑤ 開示申請書及び開示許可書の様式、その他開示に関する手続きの詳細については、別途管理者が定める。

4. 診療録等の開示の申請期間

対象者は、原則として患者本人の受療中に当該受療者の疾病に係わる診療録等の開示申請を行うものとする。

ただし、患者本人が死亡した場合の開示申請について、患者死亡日の翌日から起算して60日以内の期間とする。

【カルテ開示の手続き（医療機関等）】

1. 診療情報提供の範囲及び内容

(1) 範囲

ア 原則

この規程において対象となる診療情報は、当院において作成管理される以下の諸記録に含まれる情報とする（①から②を「診療録等」という）。なお、他の医療機関において作成された紹介状、証明書等は対象外とする。

- ① 医師法（昭和23年法律第201号）第24条に規定する診療録
- ② その他、医療従事者が作成した看護記録、処方せん、検査記録、放射線写真（MRI、超音波を含む）等の診療に関する諸記録

イ 診療録等開示期間の範囲

対象者に開示する診療録等は、原則として、申請書を受けた日から遡及して5年以内に作成されたものとする。

(2) 内容

- ① 現在の症状及び診断病名
- ② 予後
- ③ 処置及び治療の方針
- ④ 処方する薬剤については、薬剤名、服用方法、効能、特に注意を要する副作用
- ⑤ 代替的治療法がある場合には、その内容及び利害損失
- ⑥ 手術野侵襲的な検査を行う場合には、その概要、危険性、実施しない場合の危険性、合併症の有無

2. 診療情報提供の対象者

診療情報提供の対象者は、原則として以下の通りとする。

- (1) 地域医療支援病院における登録医（以下「登録医」という）

3. 診療情報提供の方法

診療情報開示の方法については以下の通りである。

(1) 診療録等の開示

登録医は、診療録等の開示を希望する場合には、事前に書面により事務局に申請書を提出する。申請を受けた事務局は以下の手順で開示を行う。

- ① 開示は閲覧によることを原則とする。
- ② 当院の診療科長又は主治医の許可のもと閲覧を行うものとする。
- ③ 自院が紹介した患者に関して、情報開示請求できる権利を有する。
- ④ 閲覧は、事務局が指定する場所において職員の立ち会いの下において行い、診療録等の病院外への持ち出しは禁止する。

(2) 診療録の開示による閲覧を拒みうる場合

診療記録等情報の開示の申し立てが、次の事項にあたる場合は、診療記録等の全部又は一部を開示しない。

以上

前年度の総閲覧件数		0件
閲覧者別	医師	0件
	歯科医師	0件
	地方公共団体	0件
	その他	0件

別紙 8 医療法施行規則第 9 条 19 の委員会の開催の実績

委員会の開催回数	0 回	
委員会における議論の概要		
別添 6 をご参照下さい。		

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

別紙 9 患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談窓口・相談室・病棟
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	・ 看護師 ・ 社会福祉士 (MSW)
患者相談件数	10,721 件
患者相談の概要	
健康相談 (一般的な相談)	9,862件
内訳：	
在宅 (退院) 支援	381件
在宅 (相談)	71件
転院支援	2,312件
在宅療養	71件
生活全般	38件
糖尿病指導	35件
がん相談	432件
肝疾患相談	70件
難病等	71件
受診相談 (玄関電話)	1,647件
受診相談 (玄関対面)	4,532件
受診相談 (室内電話)	151件
受診相談 (室内対面)	51件
医療行為・医療事故・情報公開	10件
診療報酬等の費用負担	57件
職員の対応・接遇	114件
病院の設備、人員、運営体制等	1件
その他	677件
<ul style="list-style-type: none"> ・ がん相談のうち就労に関する相談支援については、ハローワークや産業保健総合支援センター等と連携し就労相談会を開催している。 ・ 医療事故等に関することは、院内医療安全管理室と連携し円滑に対応できる体制を整備。 	

- ・ 職員の対応・接遇に関する場合は、当該部署責任者及び担当者へ確認の上、対応策を講じている。

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること。

別紙10 その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する書類

1 病院の機能に関する第三者による評価

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無
<p>・評価を行った機関名、評価を受けた時期</p> <p>初回 日本医療機能評価機構 認定証 認定JC139 バージョン4.0 認定期間 2004年3月15日 ～ 2009年3月14日</p> <p>最新 日本医療器機能評価機構 認定証 認定JC139-4 3rdG: Ver. 2.0 認定期間 2019年3月15日 ～ 2024年3月14日</p>	

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

2 果たしている役割に関する情報発信

① 果たしている役割に関する情報発信の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無
<p>・情報発信の方法、内容等の概要</p> <p>(1) ホームページの更新を随時行っている。</p> <p>(2) 病院広報誌「J's」(年4回発刊)</p> <p>(3) 市民公開講座(年10回開催 ※うち1回は、三島保健看護学部と合同開催)</p> <p>(4) こども医療体験セミナー(年1回開催)</p> <p>(5) 医療連携だより(年1回発刊)</p> <p>(6) 医療連携フォーラムの開催(年1回開催)</p> <p>(7) 近隣の医療関係施設へ外来診察日割表の送付(月1回送付)</p>	

3 退院調整部門

① 退院調整部門の有無	有・無												
<p>・退院調整部門の概要</p> <p>(1) 医療福祉相談室にて、看護師8名、MSW（社会福祉士）5名（※うち1名産休中）と協同し、転・退院調整業務を担っている。</p> <p>(2) 各病棟に担当者を配置し、スクリーニングシートを用いて入院早期から情報収集、患者・患者家族がより良い転院・退院に移れるよう調整している。また、一部の診療科にて、入院前支援を実施し、早期の介入、支援を目指している。</p> <p>(3) 近隣のケアマネージャー等と意見交換を行う場として、「地域づくり会議」を年2回開催し地域の関係施設との連携を図っている。</p> <p>(4) 身体機能や退院後に必要となりうる介護サービス等について総合的に評価する為、院内教職員を対象とした「総合的な機能評価に関する研修会」を年2回開催している。</p> <p>(5) 入院患者に対する在宅療養への移行支援の為、ケアマネージャーと随時カンファレンスを実施している。</p> <p>・2019年度実績</p> <table border="0" data-bbox="236 958 766 1249"> <tr> <td>入退院支援加算Ⅰ</td> <td>7,553件</td> </tr> <tr> <td>入退院支援加算Ⅲ</td> <td>236件</td> </tr> <tr> <td>入院時支援加算</td> <td>314件</td> </tr> <tr> <td>総合評価加算</td> <td>7,845件</td> </tr> <tr> <td>介護支援等連携指導料</td> <td>328件</td> </tr> <tr> <td>退院時共同指導料2</td> <td>122件</td> </tr> </table>		入退院支援加算Ⅰ	7,553件	入退院支援加算Ⅲ	236件	入院時支援加算	314件	総合評価加算	7,845件	介護支援等連携指導料	328件	退院時共同指導料2	122件
入退院支援加算Ⅰ	7,553件												
入退院支援加算Ⅲ	236件												
入院時支援加算	314件												
総合評価加算	7,845件												
介護支援等連携指導料	328件												
退院時共同指導料2	122件												

4 地域連携を促進するための取組み

① 地域連携クリティカルパスの策定	有・無																
・策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容																	
脳卒中、大腿骨近位部骨折、5大がんの地域連携クリティカルパスを策定している。																	
(1) 静岡県東部・伊豆地区脳卒中地域連携バス																	
会議開催実績：	<table border="0"> <tr> <td>2019年6月15日</td> <td>80名出席</td> </tr> <tr> <td>2019年9月21日</td> <td>80名出席</td> </tr> <tr> <td>2020年1月25日</td> <td>106名出席</td> </tr> </table>	2019年6月15日	80名出席	2019年9月21日	80名出席	2020年1月25日	106名出席										
2019年6月15日	80名出席																
2019年9月21日	80名出席																
2020年1月25日	106名出席																
算定実績：	251件																
(2) 静岡県東部広域大腿骨近位部骨折連絡会議																	
会議開催実績：	<table border="0"> <tr> <td>2019年7月12日</td> <td>44名出席</td> </tr> <tr> <td>2019年11月21日</td> <td>45名出席</td> </tr> <tr> <td>2020年3月</td> <td>新型コロナウイルス感染症の感染防止の為、 会議は中止しデータ集計及び報告のみ実施</td> </tr> </table>	2019年7月12日	44名出席	2019年11月21日	45名出席	2020年3月	新型コロナウイルス感染症の感染防止の為、 会議は中止しデータ集計及び報告のみ実施										
2019年7月12日	44名出席																
2019年11月21日	45名出席																
2020年3月	新型コロナウイルス感染症の感染防止の為、 会議は中止しデータ集計及び報告のみ実施																
算定実績：	46件																
(3) がん地域連携バス																	
算定実績：	<table border="0"> <tr> <td>胃がん地域連携クリティカルパス</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>大腸がん (Stage I・II) 地域連携クリティカルパス</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>大腸がん (Stage II・III) 地域連携クリティカルパス</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>肺がん地域連携クリティカルパス</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>肝がん (急性期) 地域連携クリティカルパス</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>肝がん (安定期) 地域連携クリティカルパス</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>乳がん (術前治療あり) 地域連携クリティカルパス</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>乳がん (術前治療なし) 地域連携クリティカルパス</td> <td>35件</td> </tr> </table>	胃がん地域連携クリティカルパス	1件	大腸がん (Stage I・II) 地域連携クリティカルパス	2件	大腸がん (Stage II・III) 地域連携クリティカルパス	1件	肺がん地域連携クリティカルパス	0件	肝がん (急性期) 地域連携クリティカルパス	0件	肝がん (安定期) 地域連携クリティカルパス	0件	乳がん (術前治療あり) 地域連携クリティカルパス	2件	乳がん (術前治療なし) 地域連携クリティカルパス	35件
胃がん地域連携クリティカルパス	1件																
大腸がん (Stage I・II) 地域連携クリティカルパス	2件																
大腸がん (Stage II・III) 地域連携クリティカルパス	1件																
肺がん地域連携クリティカルパス	0件																
肝がん (急性期) 地域連携クリティカルパス	0件																
肝がん (安定期) 地域連携クリティカルパス	0件																
乳がん (術前治療あり) 地域連携クリティカルパス	2件																
乳がん (術前治療なし) 地域連携クリティカルパス	35件																
・地域連携クリティカルパスを普及させるための取組み																	
(1) 静岡県東部・伊豆地区脳卒中地域連携バス合同連絡会議																	
(計画管理病院 5施設、回復期病院 13施設、生活期医療機関 75施設)																	
当地域における脳卒中地域連携バスの代表を当院に置き、東部地域の事務局を担当している。また、毎月、計画管理病院及び回復期病院の届出状況やバスに関する情報等を関係施設へ発信している (メーリングリストにて)。																	
年3回開催する合同連絡会議では、議長を持ち回りで担当し症例発表等を実施、各施設の取組みや問題点等報告している。その他、パス様式の更新等随時行っている。																	

(2) 静岡県広域大腿骨近位部骨折地域連携パス会議

(計画管理病院 6施設、連携病院 16施設)

治療実績（リハビリ技術及び薬物療法等）についての情報交換、患者満足度の向上、スタッフの教育支援の場として、連絡会議を活用している。

(3) がん地域連携パス

各がんに関し連携先施設として受入を依頼し、共通様式を用いてパスによるスムーズな連携を図っている。

胃がん	107施設
大腸がん	103施設
肺がん	92施設
肝がん	67施設
乳がん	35施設

登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者	住所	主たる診療科名	当院との経営上の関係
大和堂医院	野田 喜昭	〒410-2416 伊豆市修善寺947番地	内	無
おりた内科小児科	折田 勲	〒419-0114 田方郡函南町仁田33の9	内 小	無
中村医院	中村 皓一	〒410-2505 伊豆市八幡298ノ1	内	無
紀平クリニック	紀平 幸一	〒410-2407 伊豆市柏久保508-1	内 皮 眼	無
大仁医院 西脇内科	西脇 和善	〒410-2323 伊豆の国市大仁277	内 胃 小	無
函南さくらクリニック	杉山 達郎	〒419-0122 田方郡函南町上沢80-2	内 胃 循	無
矢田レディースクリニック	矢田 守男	〒410-2302 伊豆の国市宗光寺925-1	産 婦	無
岸クリニック	岸 久博	〒410-2123 伊豆の国市四日町664番2	内 神内 整 外 リハ	無
山口医院	山口 千賀志	〒419-0121 田方郡函南町大竹168番地7	内 外 脳外	無
花の丘診療所	三原 純	〒410-2132 伊豆の国市奈古谷1334-4	内 麻	無
リウトピアクリニック	比嘉 邦雄	〒419-0112 田方郡函南町柏谷283-1	内 リハ リ ウ	無
蛇ヶ橋クリニック	鈴木 新司	〒419-0125 田方郡函南町肥田356-11	内 消	無
佐藤医院	佐藤 博史	〒410-3303 伊豆市八木沢755-2	内 小 アレ	無
今野医院	今野 哲夫	〒410-2505 伊豆市八幡213-2	内 小	無
杉本医院	杉本 忠彦	〒410-2114 伊豆の国市南條1629-1	循 呼 外 内	無
函南耳鼻咽喉科医院	宇野 比奈子	〒419-0122 田方郡函南町上沢136	耳い	無
かんなみ仁田クリニック	鈴木 俊一	〒419-0114 田方郡函南町仁田87-8	ひ 内	無

伊豆赤十字病院	日本赤十字社 社長 近衛 忠 燦	〒410-2413 伊豆市小立野100番地	内 外 整外 小 ひ 婦 精	無
伊豆葦山温泉病院	医療法人 麗峰 会 理事長 坪 井 修彦	〒410-2121 伊豆の国市中條234番地	内 整外 皮 リハ	無
医療法人新光会 伊 豆函南病院	医療法人新光会 (社団) 理事長 櫻井 信行	〒419-0107 田方郡函南町平井1694	精 神 精神267精 神 心内 内	無
リハビリテーション 中伊豆温泉病院	静岡県厚生農業 協同組合連合会 代表理事理事長 宮瀬 雅司	〒410-2502 伊豆市上白岩1000	内 外科 外 科(消化器内視 鏡) 整外 リ ウ リハ 皮 眼 ひ 脳外	無
社会福祉法人 農協 共済 中伊豆リハビ リテーションセンタ ー	社会福祉法人農 協共済中伊豆リ ハビリテーショ ンセンター 理事 長 野中 康	〒410-2507 伊豆市冷川1523-108	リハ 脳 外 内 整外 他 ひ 歯	無
医療法人新光会 伊 豆平和病院	医療法人新光会 (社団) 理事長 櫻井 信行	〒419-0107 田方郡函南町平井字中野16 90番13号	療 養 109 内 神内 皮 リハ 整外	無
伊豆保健医療センタ ー	公益財団法人伊 豆保健医療セン ター 理事長 小野 登志子	〒410-2315 伊豆の国市田京270-1	内 呼 外 整 外 脳 外 皮 ひ 放	無
医療法人社団慈広会 記念病院	医療法人社団 慈広会 理事長 伊藤 恵利子	〒410-2211 伊豆の国市長岡741-1	内 リハ	無
江間クリニック	医療法人社団桜 仁会 理事長 櫻田 修	〒410-2221 伊豆の国市南江間1306- 1	内 外 脳外	無
医療法人社団志仁会 大仁耳鼻咽喉科	医療法人社団 志仁会 理事長 関 伸二	〒410-2315伊豆の国市田京2 70-5	耳 い 気 食 放	無
医療法人社団真理会 函南平出クリニック	医療法人社団 真理会 理事長 平出 源和	〒419-0124 田方郡函南町塚本字元作り9 52-24	内科 内視鏡 内科 胃腸内 科 小児科 小児アレルギー 一科 大腸・肛 門内科 糖尿 病内科 外	無
伊豆長岡第一クリニ ック	医療法人社団 若和会 理事長 若林公平	〒410-2201 伊豆の国市古奈字込和田20 6-2	内	無
医療法人社団敬寿会 田京診療所	医療法人社団敬 寿会 理事長 坪井 嘉彦	〒410-2315 伊豆の国市田京字馬草田65 9番地の6	内	無

修善寺クリニック	医療法人社団慈仁会 理事長 山秋 孝子	〒410-2407 伊豆市柏久保609番地	内皮	無
医療法人社団健育会 西伊豆健育会病院附 属土肥クリニック	医療法人社団健育会 理事長 竹川 節男	〒410-3304 伊豆市小下田1909	内ひ 整外	無
長岡リハビリテーシ ョン病院	医療法人社団 ・就会 理事長 土居 一丞	〒410-2211 伊豆の国市長岡946番地	内リハ	無
医療法人社団 すず き耳鼻咽喉科小児科	医療法人社団 すずき耳鼻咽喉 科小児科 鈴木 秀則	〒410-2407 伊豆市柏久保新町1276	内小 耳い	無
大仁クリニック	医療法人社団敬 信会 理事長 寺門 厚彦	〒410-2323 伊豆の国市大仁372-1	内外 整外 リハ 他	無
医療法人社団浩仁会 矢田眼科医院	医療法人社団 浩仁会 理事長 矢田 浩二	〒410-2315 伊豆の国市田京165-1	眼	無
三島マタニティクリ ニック	医療法人社団 ラマーズ 理事 長 中村 徹	〒419-0123 田方郡函南町間宮451	内小 産婦	無
ベビーアンドレディ ースクリニック山口 医院	医療法人社団 やまぐち 理事 長 山口 芳史	〒419-0122 田方郡函南町上沢29-1	産婦小	無
医療法人社団同仁会 中島病院	医療法人社団 同仁会 理事長 中島 亮	〒410-3211 伊豆市松ヶ瀬75	内胃小 外 整外皮 耳い ひ	無
医療法人社団 同仁 会 伊豆長岡小児ク リニック	医療法人社団 同仁会 理事長 中島 亮	〒410-2113 伊豆の国市中894-4	小 耳い	無
医療法人社団 正仁 会 加藤内科	医療法人社団 正仁会 理事長 加藤 雅彦	〒410-3302 伊豆市土肥446-21	内小 循	無
伊豆函南鈴木内科泌 尿器科クリニック	医療法人社団 俊社 理事長 鈴木 俊秀	〒419-0122 田方郡函南町上沢68-2	ひ内 外 皮	無
杉田整形外科	医療法人社団千 進会 理事長 杉田 進	〒419-0123 田方郡函南町間宮字上柚木6 37-5	整外 リハ	無
村田内科クリニック	医療法人社団エ ムエムシー 理 事長 村田 大 一郎	〒410-2322 伊豆の国市吉田354-1	内	無

あおきクリニック	医療法人社団 エーユーシー 理事長 青木 圭司	〒410-2322 伊豆の国市吉田字九十分14 2-1	ひ	無
高橋クリニック	医療法人社団 メディカル ス ピリッツ 理事 長 高橋 健司	〒419-0123 田方郡函南町間宮895-6	内 外 消	無
整形外科函南クリニ ック	医療法人社団 終 理事長 勝 部 定信	〒419-0122 田方郡函南町上沢15番地の 3	整外	無
N T T 東日本伊豆病 院	東日本電信電話 株式会社 代表 取締役 井上 福造	〒419-0107 田方郡函南町平井750番地	内 呼 消 神 内 整 外 皮 歯 精 放 リハ	無
青山内科クリニック	青山 一郎	〒410-2405 伊豆市加殿46-6	内	無
医療法人 全一会 伊豆慶友病院	医療法人全一会 理事長 切東 喜久夫	〒410-3215 伊豆市月ヶ瀬380-2	内 整外 リ ハ リウ	無
南雲整形外科クリニ ック	医療法人社団慶 善会 理事長 南雲 剛史	〒410-2407 伊豆市柏久保636-11	整外 リハ リウ 他	無
健院伊豆の国	中口 史郎	〒410-2123 伊豆の国市四日町39-2	内 胃 呼 心内	無
伊豆檜の森診療所	三井 康利	〒410-2301 伊豆の国市田中山1961番 地	内 他	無
医療法人財団 玉川 会 エムオーエー興 熱海クリニック	医療法人財団 玉川会 理事長 鈴木 清志	〒410-2311 伊豆の国市浮橋1606-1	内 精 心内	無
河野内科医院	医療法人社団 泉生会 理事長 河野 栄邦	〒410-2114 伊豆の国市南條766-1	内 循	無
つちやクリニック	医療法人社団順 生会 理事長 土屋 和彦	〒410-2315 伊豆の国市田京36	内 他	無
伊豆医療福祉センタ ー	社会福祉法人恩 賜財団済生会支 部静岡県済生会 支部長 影山 武司	〒410-2122 伊豆の国市寺家202	小 整外 脳 外 神 精 リハ 歯	無
あさいクリニック	医療法人社団T H T 理事長 浅井 太郎	〒410-2322 伊豆の国市吉田146-1	整外 リハ	無
くきの皮膚科	医療法人社団W I S 理事長 久木野 竜一	〒410-2123 伊豆の国市四日町85番地2	皮	無

医療機関名	開設者	住所	主たる診療科名	当院との経営上の関係
烏沢皮膚科医院	烏沢 寛昌	〒413-0513 賀茂郡河津町浜字背戸の田101	皮	無
つちや眼科	土屋 清一	〒413-0411 賀茂郡東伊豆町稲取468番地の1	眼	無
白津医院	白津 文夫	〒415-0152 賀茂郡南伊豆町湊1548	内 他	無
池田医院	池田 正見	〒410-3501 賀茂郡西伊豆町宇久須417-2	内 外 胃 小	無
豊寿園温泉医院	向島 達	〒413-0302 賀茂郡東伊豆町奈良本1405	内 整外 循	無
なかむら医院	中村 伸之	〒413-0302 賀茂郡東伊豆町奈良本1240-86	整外 外 リ ハ リウ	無
太田整形外科	太田 清利	〒413-0303 賀茂郡東伊豆町片瀬573-5	整外 内 リ ウ リハ	無
佐藤医院	佐藤 有規	〒413-0513 賀茂郡河津町浜183-5	内 外 整外	無
医療法人社団健育会 熱川温泉病院	医療法人社団 健育会 理事長 竹川 節男	〒413-0304 賀茂郡東伊豆町白田424番地	内 外 整外 脳外 ひ 神 内 リハ 皮 リウ 他	無
医療法人社団 満寿 美会 渡辺医院	医療法人社団満 寿美会 理事長 寺内 雅美	〒415-0302 賀茂郡南伊豆町上賀茂346	内	無
医療法人 慈愛会 石田医院	医療法人慈愛会 石田医院 理事 長 石田 明彦	〒410-3624 賀茂郡松崎町江奈243-3	内 胃 外 産婦 小	無
医療法人社団健育会 西伊豆健育会病院	医療法人社団健 育会 理事長 竹川 節男	〒410-3514 賀茂郡西伊豆町仁科138-2	内 整外 ひ 循環器内科 呼外 皮 リ ハ	無
熱川クリニック	医療法人 豊友 会 理事長 佐 藤元春	〒413-0303 賀茂郡東伊豆町片瀬402-1	内 小 整外	無
飯島医院	医療法人社団孝 真会 理事長 飯島 眞悟	〒415-0303 賀茂郡南伊豆町下賀茂198	内 小 リハ リウ アレ 皮	無

医療法人社団康心会 康心会伊豆東部病院	医療法人社団康心会 理事長 大屋敷 芙志枝	〒413-0411 賀茂郡東伊豆町稲取17-2	内 外 整外 リハ 婦 眼 消化器内科 循環器内科 腎臓内科（人工透析） 脳 内 脳外	無
かわづクリニック	医療法人社団辰巳会 理事長 鈴木 和重	〒413-0512 賀茂郡河津町笹原301-2	小 内 循	無
中江医院	医療法人社団恒愛会 理事長 中江 順	〒410-3611 賀茂郡松崎町松崎367	内 小 消 胃	無
公益社団法人地域医療振興協会 伊豆今井浜病院	公益社団法人地域医療振興協会 理事長 吉新通康	〒413-0503 賀茂郡河津町見高178	内 他 外 整外 小 皮 婦 眼 耳い りハ 麻	無
西伊豆町田子診療所	静岡県賀茂郡西伊豆町 西伊豆町長 星野 淨晋	〒410-3515 賀茂郡西伊豆町田子943-2	内 外	無
西伊豆町安良里診療所	静岡県賀茂郡西伊豆町 西伊豆町長 星野 淨晋	〒410-3502 賀茂郡西伊豆町安良里332-1	内 外 耳い	無
医療法人社団辰五会 ふれあい南伊豆ホスピタル	医療法人社団辰五会 理事長 大屋敷 芙志枝	〒415-0151 賀茂郡南伊豆町青市848	精 心内	無
長田クリニック	長田 清彦	〒415-0022 下田市2丁目1-10	内 皮 放	無
小川クリニック	小川 俊隆	〒415-0031 下田市蓮台寺180-14	内 産婦 リ ハ	無
菊池医院	菊池 新	〒415-0021 下田市1-18-20	内 小 消	無

医療機関名	開設者	住所	主たる診療科名	当院との経営上の関係
石井歯科医院	石井 康彦	〒410-2407 伊豆市柏久保1302番	歯	無
遠藤歯科医院	遠藤 郁夫	〒410-2413 伊豆市小立野5-19	歯	無
宮内歯科医院	宮内 良二	〒410-2415 伊豆市大平160-13番地	歯 小歯	無
柿宇土歯科医院	柿宇土 保彦	〒410-2416 伊豆市修善寺763番地1	歯 小歯	無

梅原歯科医院	医療法人社団 裕雅郷 理事長 梅原 淑敬	〒410-2323 伊豆の国市大仁881番地	歯 小歯	無
もり歯科クリニック	森 飛鳥	〒410-2407 伊豆市柏久保523-10	歯 小歯 歯 外	無
モリタデンタルクリ ニック	医療法人社団 モリタデンタル クリニック 理 事長 森田 敏 之	〒410-2505 伊豆市八幡256-2	歯 小歯 矯 歯	無
神田歯科医院	神田 雄右	〒410-2323 伊豆の国市大仁437-1	歯 矯歯	無
まきの歯科クリニッ ク	牧野 智優	〒410-2315 伊豆の国市田京38-2	歯 小歯 矯 歯 歯外	無
三恵歯科医院	土屋 善博	〒410-2321 伊豆の国市三福147-1	歯 矯歯 小 歯	無
西島歯科クリニック	西島 宗宏	〒410-2316 伊豆の国市御門字横田52- 2	歯 小歯	無
池原歯科医院	池原 秀樹	〒410-2503 伊豆市城57-6	歯 小歯	無
フジ歯科医院	佐藤 卓紀	〒410-2503 伊豆市城61番7号	歯 小歯	無
つちや歯科医院	土屋 秀人	〒410-3206 伊豆市湯ヶ島208-1	歯	無
小長谷歯科医院	小長谷 伸夫	〒410-3302 伊豆市土肥2765-11	歯	無
きのうち歯科医院	木ノ内 聡	〒419-0124 田方郡函南町塚本980-8	歯	無
わかば歯科クリニッ ク	浅井 秀明	〒419-0123 田方郡函南町間宮63-3	歯 小歯 矯 歯	無
小野歯科医院	小野 元弘	〒410-2211 伊豆の国市長岡1102	歯	無
池田歯科医院	池田 真王	〒410-2211 伊豆の国市長岡138-5	歯 小歯 歯 外	無
椎貝歯科クリニック	椎貝 哲文	〒410-2203 伊豆の国市小坂468-1	歯 矯歯 小 歯	無
吉本歯科医院	医療法人社団 吉本歯科医院 理事長 吉本 智信	〒410-2201 伊豆の国市古奈222	歯	無
山田歯科クリニック	山田 秀司	〒410-2221 伊豆の国市南江間堤下110 7-8	歯	無

大森歯科医院	大森 哲	〒410-2211 伊豆の国市長岡81-1	歯 小歯	無
渡邊歯科医院	渡邊 竜司	〒410-2123 伊豆の国市四日町39-1	歯	無
村田歯科医院	村田 雄二郎	〒410-2114 伊豆の国市南條832-2	歯 小歯 矯 歯	無
寺田歯科	寺田 浩之	〒410-2121 伊豆の国市中条267-5	歯 矯歯	無
あおば歯科医院	鈴木 基志	〒410-2123 伊豆の国市四日町530-1	歯	無
山口歯科クリニック	山口 貴司	〒410-2124 伊豆の国市原木字上町 12 3-10	歯 小歯	無
ミエ歯科医院	望月 美江	〒419-0112 田方郡函南町柏谷字南養93 -6	歯 歯外	無
高橋デンタルクリニ ック	医療法人社団 メディカル ス ピリッツ 理事 長 高橋 健司	〒419-0123 田方郡函南町間宮895-6	歯	無
片澤歯科医院	片澤 祥宏	〒419-0124 田方郡函南町塚本970	歯	無
中條歯科医院	中條 泰敬	〒419-0123 田方郡函南町間宮685-1 番地	歯 小歯	無
ルピア歯科医院	柏木 真純	〒419-0123 田方郡函南町間宮643-1	歯	無
いで歯科医院	井出 衛	〒419-0122 田方郡函南町上沢字寒取面2 5-2	歯 矯歯	無
ウエムラ歯科医院	植村 泰一	〒419-0112 田方郡函南町柏谷字宝蔵99 3番3号	歯 小歯	無
向笠歯科医院	向笠 寛	〒419-0107 田方郡函南町平井906番メ ゾン松柏	歯	無
さくらい歯科医院	櫻井 英利	〒419-0125 田方郡函南町肥田60	歯 小歯	無
森田歯科医院	森田 憲治	〒410-3402 沼津市戸田1574-17	歯 小歯	無
山田歯科医院	山田 英輝	〒410-3402 沼津市戸田522	歯	無
あぶの歯科	阿武野 弘信	〒410-2416 伊豆市修善寺26番地	歯 矯歯 小 歯	無

注 当該病院と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

医科	59施設
歯科	40施設
医科歯科合計	99施設

重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況（名簿）

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
1	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間 救急診療科 日本救急医学会指導医 医療従事年数32年
2	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間 救急診療科 日本救急医学会専門医・指導医 医療従事年数20年
3	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間 救急診療科 日本内科学会認定医 医療従事年数14年
4	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間 救急診療科 日本救急医学会専門医・指導医 医療従事年数13年
5	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間 救急診療科 日本救急医学会専門医 医療従事年数7年
6	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間 血液内科 日本内科学会認定医・専門医 医療従事年数35年
7	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間 消化器内科 日本内科学会認定内科医 医療従事年数27年
8	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間 循環器内科 日本循環器学会専門医 医療従事年数33年
9	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間 循環器内科 日本循環器学会専門医 医療従事年数16年
10	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間 心臓血管外科 日本心臓血管外科学会専門医・修練指導者 医療従事年数31年
11	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間 脳神経内科 日本神経学会専門医・指導医 医療従事年数23年
12	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間 脳神経外科 日本脳神経外科学会専門医 医療従事年数29年
13	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間 脳神経外科 日本脳神経外科学会専門医 医療従事年数20年
14	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間 整形外科 日本整形外科学会専門医 医療従事年数35年
15	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間 整形外科 日本整形外科学会専門医 医療従事年数21年

16	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	外科 日本外科学会専門医 医療従事年数25年
17	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	外科 日本外科学会専門医・指導医 医療従事年数26年
18	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	外科 日本外科学会専門医 医療従事年数8年
19	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	新生児科 日本周産期新生児学会専門医 医療従事年数32年
20	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	新生児科 日本周産期新生児学会専門医 医療従事年数17年
21	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	小児科 日本小児科学会専門医 医療従事年数27年
22	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	小児科 日本小児科学会認定小児科専門医・指導医 医療従事年数15年
23	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	産婦人科 日本産科婦人科学会専門医・指導医 医療従事年数21年
24	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	産婦人科 日本産科婦人科学会専門医・指導医 医療従事年数20年
25	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	麻酔科 日本麻酔科学会代議員・指導医 医療従事年数40年
26	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	麻酔科 日本麻酔科学会指導医 医療従事年数26年
27	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A 救急看護認定看護師
28	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A 救急看護認定看護師
29	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A 特定行為研修修了看護師
30	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A 集中ケア認定看護師
31	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
32	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
33	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A

34	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
35	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
36	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
37	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
38	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
39	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
40	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
41	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
42	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
43	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
44	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
45	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
46	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
47	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
48	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
49	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
50	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
51	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
52	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
53	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
54	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A

55	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
56	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
57	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
58	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
59	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
60	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
61	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
62	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
63	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
64	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
65	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
66	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
67	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
68	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
69	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
70	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
71	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
72	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
73	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
74	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
75	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A

76	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
77	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
78	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
79	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
80	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
81	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
82	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
83	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
84	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
85	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3A
86	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3E
87	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3E
88	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3E
89	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3E
90	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3E
91	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3E 救急看護認定看護師
92	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3E
93	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3E
94	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3E
95	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3E
96	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3E

97	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3E
98	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3E
99	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3E
100	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3E
101	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3E
102	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3E
103	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3E
104	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3E
105	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3E
106	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3E
107	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3E
108	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3E
109	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3E
110	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3E
111	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3E
112	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3E
113	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3E
114	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3E
115	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3E
116	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	3E
117	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	救急外来

118	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	救急外来 救急看護認定看護師
119	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	救急外来
120	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	救急外来
121	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	救急外来
122	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	救急外来
123	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	救急外来
124	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	救急外来
125	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	救急外来
126	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	救急外来
127	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	救急外来
128	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	救急外来
129	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	救急外来
130	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	救急外来
131	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	救急外来
132	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	救急外来
133	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	週39時間	救急外来

(国様式例第 18) 別紙 8 医療法施行規則第 9 条 19 の委員会の開催の実績

「委員会の開催日数が 1 回以下」に関する理由書

当院は、2020 年 1 月 7 日付で、静岡県より地域医療支援病院の名称承認を受けた。

その中で、地域のかかりつけ医、かかりつけ歯科医等からの要請に適切に対応し、地域における医療の確保のために必要な支援を行うよう、通知（医療法の一部を改正する法律の施行について（平成 10 年 5 月 19 日付健政発第 639 号））「第二 地域医療支援病院に関する事項」中、主として「五 管理者の業務遂行方法」に定められた各事項（（七）を除く。）に関する業務遂行状況について審議し、病院の管理者に意見を述べる場として、委員会の設置が要件である。

しかし、委員会における外部委員には、当院が所在する地域の医師会等医療関係団体の代表、市町の代表等が含まれており、年度期間内のスケジュール調整が困難であった。

また、1 月より、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が国内でも発生し「指定感染症」として指定され、イベントの自粛や全国の学校休校等が要請され、全国的に集会での会議開催が困難な状況にあった。

以上の理由より、2019 年度の当院における地域医療支援病院運営委員会は、開催できなかったが、2020 年度は、上期下期と開催を予定している。